

ラック取り付け手順

安全および配線の情報については、ラック・キャビネットに付属している資料をお読みください。ストレージ拡張装置をラック・キャビネットに取り付ける際には、次の事項を考慮してください。

- ラック・キャビネットへの装置の取り付け作業は、2人以上で行ってください。
- 室内の気温は 35°C 以下になるようにしてください。
- 通気口をふさがないようにしてください。通常は、15 cm (6 インチ) 程のスペースを空けると、空気がよく循環します。
- 装置は、ラック・キャビネットの下部から順に上の方に向かって取り付けよう計画してください。
- ラック・キャビネットの下部には、最も重量のある装置を取り付けてください。
- 付属のテンプレートは、そのエッジが他の装置にオーバーラップしないようにラックに合わせてください。
- ラック・キャビネットに格納するときは装置の上または下に空間を残さないでください。もし空間が残る場合は必ずブランク・フィラー・パネルを取り付けて空間をカバーし、空気の正しい循環を保って、装置コンポーネントへの損傷を防止してください。
- ラック・キャビネットから同時に複数の装置を引き出さないでください。
- 配線および接地が正しく実施されている電源コンセントにすべての電源コードを接続してください。
- ラック・キャビネットに複数の装置を取り付ける場合は、電源コンセントが過負荷にならないように注意してください。



装置を持ち上げるときは、安全に持ち上げる方法に従ってください。



≥18 kg



≥32 kg



≥55 kg



ラックに取り付けられた装置の上に 50 kg を超す物体を置かないでください。

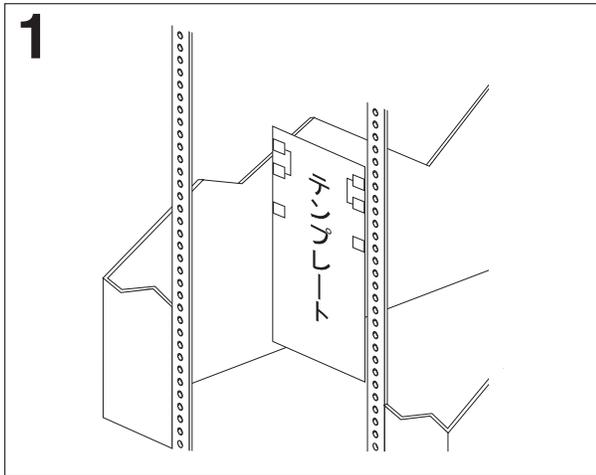


≥50 kg

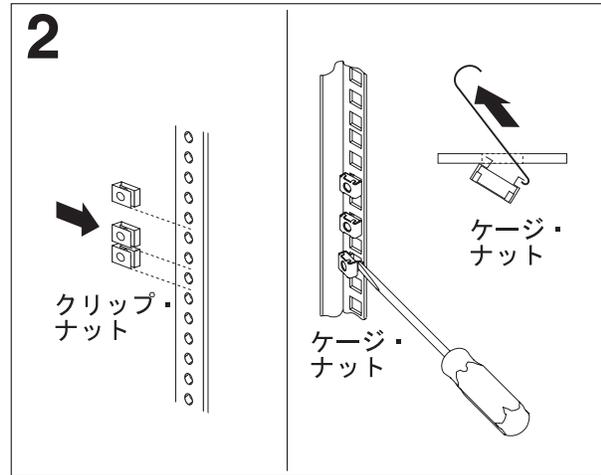
取り付けの際には、マイナスとプラスのドライバーが必要となります。ラック取り付けキットに含まれる部品は以下のとおりです。部品が不足または破損している場合は購入先に連絡してください。

- ケージ・ナット (10)
- クリップ・ナット (10)
- M6 ねじ (10)
- M5 ねじ (2)
- レール・アセンブリー、右 (1)
- レール・アセンブリー、左 (1)

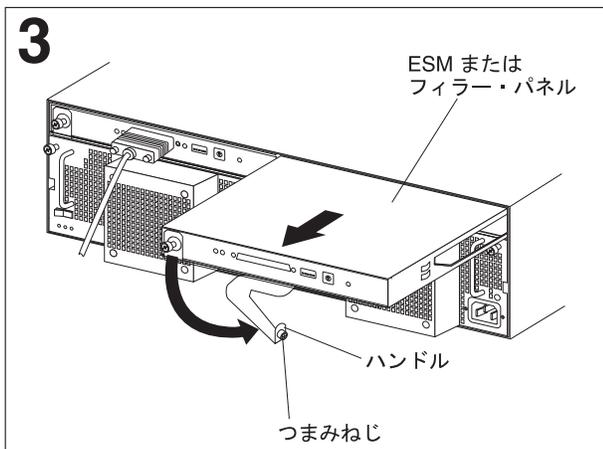
注: 静電気の影響を受けやすい装置を取り外す場合はその前に、ご使用の拡張装置の資料の『取り扱いガイドライン』を参照してください。



付属のラック・マウント・テンプレートを使用して、前部と後部のラック・マウント・フランジの穴を確認します。



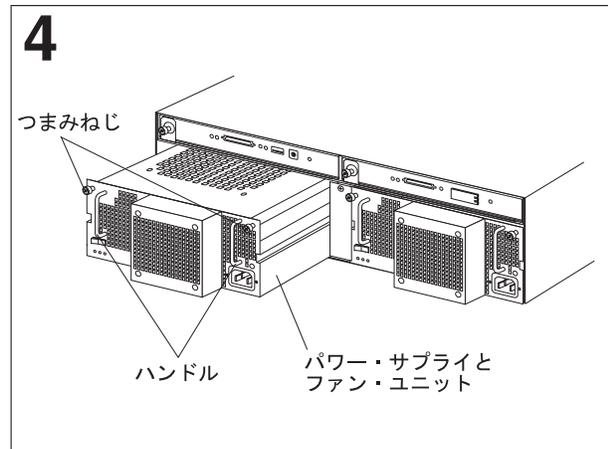
必要に応じて、ラック・キャビネットにケージ・ナットまたはクリップ・ナットを取り付けます。マイナス・ドライバーを使用してケージ・ナットを取り付けます。



注: 拡張装置からコンポーネントを取り外すと装置の重量が軽減され、インストールが容易になります。取り付け手順のステップ 3、4、および 5 は、コンポーネントの取り外し方法を示します。

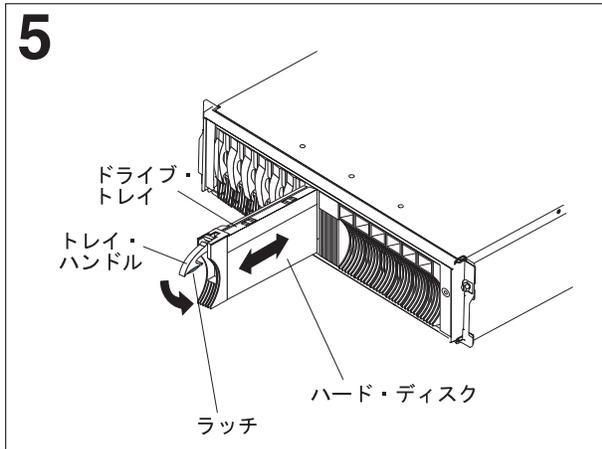
ESM または フィラー・パネルを取り外すには、つまみねじを緩めてハンドルを右外側に移動させます。次に、ESM または フィラー・パネルを拡張装置から引き出します。

このステップを他の ESM または フィラー・パネルについて繰り返します。ESM は、後のインストールに備えて保管しておきます。



ファン・ユニット付きパワー・サプライを取り外すには、2 つのつまみねじを緩め、次に、ユニットの両側のハンドルをつかんで、拡張装置から取り外します。

このステップを、もう一方のファン・ユニット付きパワー・サプライについて繰り返します。両ユニットは、後のインストールに備えて保管しておきます。

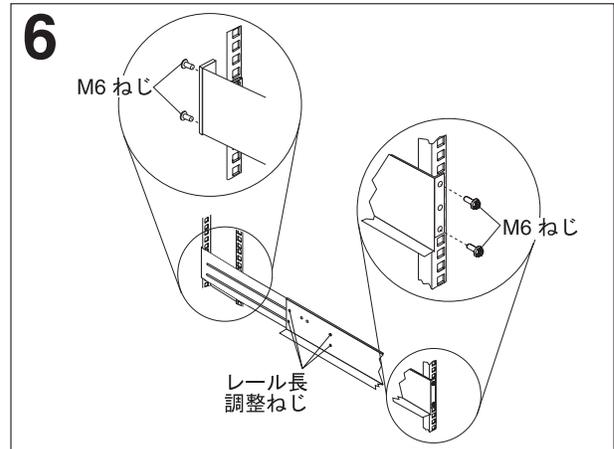


ハード・ディスクを取り外すには、ラッチを押してハンドルを引き上げ、次にドライブを拡張装置から慎重に引き出します。

注:

1. ハード・ディスクを取り外す前に、それらを同じ位置に再インストールするために必ず位置をマークしておきます。
2. ハード・ディスクは丁寧に取り扱い、積み重ねないようにしてください。静電気の影響を受けやすい装置の予防措置を守ってください。

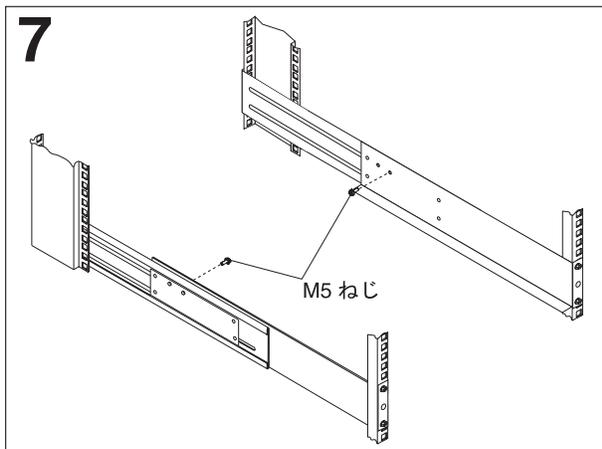
他のすべてのハード・ディスクについて、このステップを繰り返します。



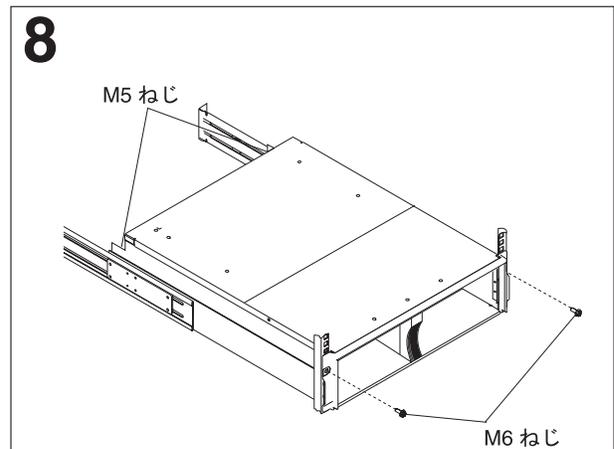
R とマークされたレール上で、4 個のレール長調整ねじを緩め、次に、レールの最前部を右前部のラック・マウント・フランジの外側に合わせて 2 個の M6 ねじを軽く取り付けます。

レールの後部を、後部ラック・マウント・フランジの外側まで引き伸ばし、次に 2 個の M6 ねじを取り付けてしっかりと締めます。

4 個のレール長調整ねじをしっかりと締め、次に、このステップをラック左側の **L** とマークされたレールについて繰り返します。



各レールに M5 ねじを軽く差し込んでシャーシの背面をレールに固定します。



拡張装置をラックの中まで押し入れ、次に 2 個の M6 ねじで拡張装置の前面を固定します。

両方の M5 ねじをしっかりと締め、次に、ステップ 3 からステップ 5 の手順を逆にして、取り外したコンポーネントを再インストールします。

拡張装置に付属の資料を参照して、インストールを完了させてください。将来の使用に備え、この手順書は拡張装置の資料と一緒に保管してください。

第 1 刷 2003.9

部品番号: 88P9268

Printed in China

IBM は、IBM Corporation の商標です。

© Copyright International Business Machines Corporation 2003. All rights reserved.

© Copyright IBM Japan 2003

(1P) P/N: 88P9268

